

1 3 商流活用のマーケット調査 及び 4 1 海外等販路開拓の結果

(令和3年度補正品目団体輸出力強化緊急支援事業)

一般社団法人日本青果物輸出促進協議会
(福岡県産品輸出促進協議会)
台湾、シンガポール
いちご、みかん、柿の販売促進事業実施

A:台湾、いちご（あまおう） 4060

実施期間（2023年2月25日から2月26日）

▶ 輸出青果物の販促実施方法及び内容（量販店等名、SNS広告宣伝）

(1)DonDonDonki西門店

マネキンによる試食及び販売

(2)DonDonDonki忠孝新生店

マネキンによる試食及び販売



(1)DonDonDonki西門店

(2)DonDonDonki忠孝新生店

▶ 販促の内容（とバイヤーヒアリング）を踏まえたコメント

福岡県産いちご「あまおう」の量販店での販売促進フェアを実施。

以下バイヤーヒアリング結果

- ・ 準備したサンプルを試食してもらって、「あまおう」の美味しさを知ってから、購入した客がたくさん居た。
- ・ 元々「あまおう」は台湾での知名度もあったため、フェアを開催すると聞いて、来店した客も居た。
- ・ コロナの影響で、日本に行けない人もあまおうが食べれて、高評価だった。
- ・ 他県産のいちごより、酸味と甘味のバランスがよく、且ついちごの味が濃く、高評価だった。

A:シンガポール、みかん、いちご（あまおう）、かき（富有柿）
実施期間（2023年1月27日から2月2日）

4061

▶ 輸出青果物の販促実施方法及び内容（量販店等名、SNS広告宣伝）

Tokio Fruits café(Isetan Serangoon)

マネキンによる試食及び販売



▶ 販促の内容（とバイヤーヒアリング）を踏まえたコメント

福岡県産みかん、いちご（あまおう）、柿（富有柿）の販売促進フェアを実施

以下バイヤーヒアリング結果

- ・みかんは味が良くキレイだったので販売しやすい。
- ・いちごは他県産に比べ粒が大きく見栄えがするので売りやすい。
- ・柿は硬く、状態がいいので継続して販売しやすい。
- ・試食をされた方が、その後購入に訪れた。
- ・購入された方が、美味しかったとのことで手土産にと再度購入された。